

農作業コツのコツ

【第 13 号】

令和元年 7 月 13 日
 福光農業改良協議会
 砺波農林振興センター 南砺班
 福光農業協同組合 営農部

安全・安心な米づくりのため、生産履歴記帳・GAPを確実に取組みましょう！

刈り取った草は、用排水路にながさないようにしましょう！

水稻の早生品種の生育は、平年より 4 日程早く、出穂期を迎えています。中生・晩生品種の生育ステージは、ほぼ平年並みとなっています。

- ① とみちから、五百万石は、基本防除 2 回を適期に行うとともに、出穂後 20 日間（8/3 頃まで）の湛水管理を徹底しましょう。
- ② コシヒカリ、てんこもりは出穂期（コシヒカリは 8/1、てんこもりは 8/3 頃）まで飽水管理を実施しましょう。
- ③ カメムシが平年より多いため、畦畔等の草刈りと病害虫防除を確実に実施しましょう。

◎水稻の生育状況

福光農業改良協議会 良質米実証田生育調査結果(7/9)

品種名	田植・播種日		草丈 (cm)		株当茎数・m当茎数(本)		葉齢 (葉)		葉色		幼穂形成期予想 (幼穂長 2mm)		
	R1	平年	R1	平年	R1	平年	R1	平年	R1	平年	R1	平年	
コシヒカリ	5/13	5/13	70.9	69.6	23.0	21.0	12.0	12.0	4.0	4.1	(7/11)	7/11	
てんこもり	5/9	5/8	58.6	61.5	35.4	32.9	12.7	12.8	4.1	4.2	(7/13)	7/13	
密苗コシ	5/12	5/16*	70.6	69.3*	25.8	30.4*	12.0	12.2*	4.1	4.2*	(7/12)	7/14*	
密苗てんこ	5/7	5/14*	62.2	66.3*	33.8	37.3*	12.7	12.8*	4.2	4.3*	(7/13)	7/13*	
直播	カパーコシ	4/29	4/30	66.4	67.0	139.5	159.0	11.5	11.0	3.9	4.1	—	7/15
	鉄ココシ	5/3	4/29	66.9	65.7	183.0	158.2	11.0	11.3	4.2	4.2	—	7/16
	鉄コてんこ	4/30	5/1*	55.1	57.6*	201.0	218.7*	11.9	12.0*	4.2	4.4*	—	7/20*

調査筆数：コシヒカリ 3 筆 てんこもり 3 筆 密苗コシヒカリ 2 筆 密苗てんこもり 2 筆 カルパー直播コシヒカリ 2 筆 鉄粉直播コシヒカリ 鉄粉直播てんこもり 2 筆
 ※密苗コシヒカリ、鉄粉直播てんこもりの平年値の欄には近年値、密苗てんこもりの平年値の欄には昨年値を記入

1 稲体の活力維持に向けたこまめな水管理の徹底

【とみちから・五百万石】出穂期（7/14 頃）までは飽水管理とし、**出穂後は 20 日間の湛水管理（7/14～8/3 頃）を徹底**しましょう。

出穂後 20 日間 湛水管理の注意点	①田面が露出しないように水深 2～3cm の湛水状態を保つ。 ②下流の方も用水を有効利用できるよう、かけ流しなど無駄使いは行わない。
-----------------------	---

【コシヒカリ・てんこもり】**出穂期（8/1～3）まで「飽水管理」**を行いましょ。

なお、葉色が濃く、ほ場が軟らかい場合、間断かん水を継続しましょう。

【直播コシヒカリ・てんこもり】**幼穂形成期（7/15～20 頃）から出穂期までは飽水管理**を行いましょ。

2 本田基本防除の徹底 ～斑点米を防ぐため基本防除とこまめな草刈りは必ず実施！～

◇防除時期の目安（粉剤）

品種	数	防除時期の目安	薬剤名	散布量
早生（五百万石、とみちから）	1 回目	7/16～7/20 (穂が全体の 90% 出た頃)	ビームスタークル粉剤 5DL	4 kg/10a
	2 回目	7/23～7/27 (1 回目の 1 週間後)	キラップ粉剤 DL	
中生（コシヒカリ） 晩生（てんこもり）	1 回目	8/1～8/5 (穂が全体の 40～50% 出た頃)	ビームスタークル粉剤 5DL	
	2 回目	8/8～8/12 (1 回目の 1 週間後)	キラップ粉剤 DL	

(注) ① 1 回目防除と 2 回目防除の間隔は、7 日間とし、10 日以上空けないようにしましょう。

② 薬剤は、畦畔にもしっかりかかるようゆっくり散布しましょう。

③ 早生の基本防除 2 回実施後もカメムシが多い場合、トレボン粉剤 DL の追加防除を実施予定です。

斑点米カメムシ類の生息数が多く、斑点米の多発が懸念されます！
畦畔の草刈りは、雑草の穂が出ないように、基本防除までにこまめに行い
ましょう。

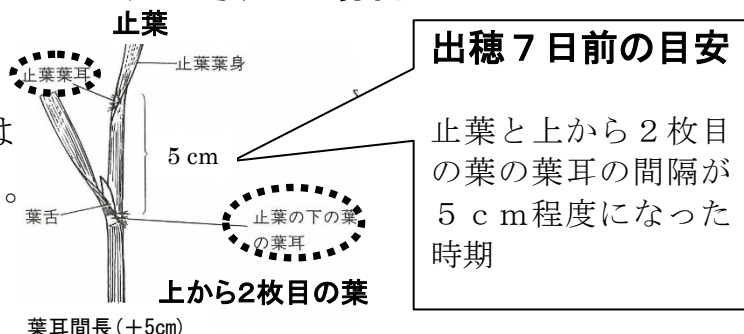


斑点米

3 「コシヒカリ」の穂肥

(1) 肥効調節（一発）体系（基肥：LPss コシヒカリ2号）の場合

- ・原則、穂肥は施用しない。
- ・ただし、出穂7日前に葉色が4.0を下回る場合は直ちに追肥3号を7kg/10a追肥しましょう。



(2) 分施肥体系（基肥：基肥555）の場合

幼穂長15mmを確認の上、下表に基づき、施用しましょう。

◇幼穂長15mm時点のコシヒカリの姿

草丈	82cm以下	83～85cm	86cm以上
葉色	3.6程度	3.8程度	4.0以上
稲の姿等	ガッチリしている	ややメラついている	メラつく

◇穂肥の目安

1回目	施用時期	幼穂長15mm (幼穂形成期から8日後)	幼穂長20mm (幼穂形成期から10日後)	施用しない
	追肥3号施用量	11kg/10a	7～11kg/10a	
2回目	施用時期	1回目の1週間後	1回目の1週間後	幼穂形成期から2週間後
	追肥3号施用量	黒ボク・赤土・砂壤土	13kg/10a	13kg/10a以下
		粘質土	11kg/10a	11kg/10a

4 「てんこもり」の穂肥

(1) 肥効調節（一発）体系（基肥：LPss 晩生専用）の場合

- ・原則、穂肥は施用しない。
- ・ただし、幼穂形成期以降、葉色が4.0以下の場合は、直ちに追肥3号で10a当たり11kg程度施用しましょう。



(2) 分施肥体系（基肥：基肥555）の場合

下表を目安に「追肥3号」を施用しましょう。

	1回目（幼穂長1mm時）	2回目
施用時期	7月11日頃（5月10日田植え）	1回目の10日後
施用量	11kg/10a	13kg/10a